

特区で働こう!

金融・情報特区の企業と雇用
平成26年5月末現在

企業数 35社
雇用者数 1,009名

株式会社 ティーダワークス

今月の「特区で働こう!」は、平成19年5月に名護市マルチメディア館に入居され、平成26年5月にみらい1号館に転居されました『株式会社 ティーダワークス』の金城将吾氏にお話を伺いました。



社員 金城 将吾 氏

仕事の内容について

私たちの会社ではコミックをスマートフォンやタブレット・PCなどの媒体で読めるようにデジタルに加工・編集を行ったり、恋愛シミュレーションゲームやそれに使用される背景画の制作、スマホのアイコンや待ち受け、2D映像を立体視できるように、専用のソフトを使用した2D→3D交換制作、TV放送用のアニメ制作などを行っています。今私が担当している業務はAfter Effectsというソフトを使用している映像編集です。これは、映像をより効果的に表現するためにエフェクト(光や炎などを追加・編集すること)やモーション(動きの表現を追加・編集すること)を付けるなどをして、よりインパクトのある効果的な映像に作りあげるための仕事です。ティーダワークスでは、これらの「デジタルコンテンツ制作」を多岐にわたって行っています。

入社のかきつけ

高校卒業後、パソコンとは全く関係のない仕事をしていましたが、1丁の仕事が自分のやりたい仕事だと気付き、名護で1丁の仕事をしている会社を探しました。その結果、ティーダワークス社の漫画を携帯で読めるように加工・編集をしている仕事がとても面白そうだと思い、応募、採用面接を突破して2007年に入社しました。

やりがい

私が行っているAfter Effectsの仕事は専門の技術を要する仕事で、センスや柔軟な発想力・対応力が必要で、常に勉強が必要です。つらいときもありますが、その都度得たノウハウを生かし、それが結果となって高く評価されることが大きなやりがいです。毎日新しい発見があるのでとても楽しいです。

また、チームで動くことの多い仕事なので、一つのプロジェクトが終わったときは達成感があり、それを共有できる仲間がいることが嬉しいです。



職場環境について

パソコンの仕事というと、社内がとても静かだ地味な印象を持たれますが、そうではなく常に周りとのコミュニケーションを取り、いろいろな情報共有を行いながら作業していますので、多少にぎやかなところもありますが、活気があつてちょうど良いです。男女比は半々で年齢は20〜50代まで幅広く、平均年齢32才の皆いい人達ばかりです。入社後はパソコンのスキルに関して多少不安はありましたが、約1ヶ月程度の研修期間がありましたのでその不安は解消されました。



職場の様子

株式会社 ティーダワークス
名護市字豊原200番地 みらい1号館
TEL: 55-3027 FAX: 55-3028

お知らせ

経済金融活性化特別地区の指定について

平成26年4月10日に名護市が経済金融活性化特別地区に指定されました。経済金融活性化特別地区は、従前の金融業務特別地区を発展的に解消し、対象産業を金融業務に限定せず、多様な産業の集積を促進することにより沖縄における経済金融の活性化を図るため創設されました。

ご意見・ご感想をお寄せください

お問い合わせ先

金融・情報特区推進室 特定非常利活動法人NDA
TEL.0980-55-3333 FAX.0980-55-3332
メールアドレス.info.nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>
- 名護市金融・情報特区推進室
<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>